

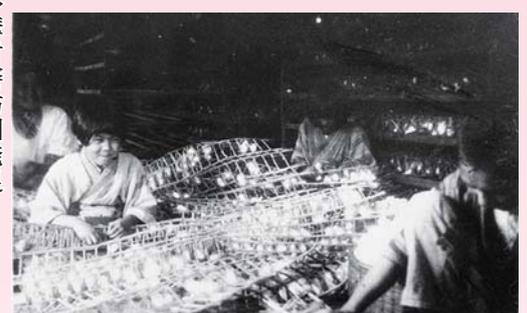
第一次世界大戦終結
ベルサイユ条約に調印
第1回国勢調査行われる
関東大震災発生
「昭和」と改元
世界恐慌始まる

日・独・伊三国同盟調印
ハワイ真珠湾攻撃(太平洋戦争開戦)
ミッドウェー海戦
東京府が東京都となる

広島・長崎に原子爆弾投下、戦争終結の詔書を放送(玉音放送)
日本国憲法公布
教育基本法・学校教育法を公布
地方自治法公布
日本国憲法施行

サンフランシスコ講和会議(対日平和条約・日米安全保障条約を調印)
経済白書「もはや戦後ではない」
国民所得倍増計画発表

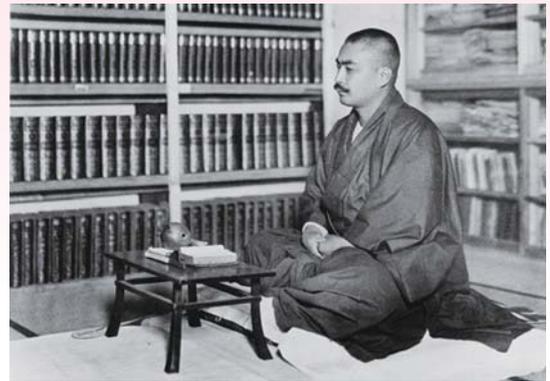
昭和元年	昭和2年	昭和4年	昭和5年	昭和9年	昭和14年	昭和15年	昭和16年	昭和17年	昭和18年	昭和19年	昭和20年	昭和21年	昭和22年	昭和25年	昭和26年	昭和31年	昭和33年	昭和35年	昭和36年	
7年	8年	9年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年	12年
このころ、村の養蚕業最盛期を迎える	西多摩村の人口5113人、788世帯	5月 大降雹襲来、村内の農作物壊滅状態となる	5月 中里介山、西隣村塾を開く	6月 中里介山、大菩薩峠記念館を開く	5月 大降雹襲来、川崎を中心に被害甚大	4月 西多摩村消防組・西多摩村防護団廃止、西多摩村警防団発足	記録映画「牛飼う村」完成	西玉社が、軍需工場となる	4月 中里介山死去(59歳)	6月 学童の縁故疎開受け入れ始まる	8月 太平洋戦争終結(村内出兵数827人、うち戦病没者242人)	11月 西多摩村消防団発足	4月 玉川上水沿いでさくらまつり始まる	10月 町制施行「西多摩村」から「羽村町」となる(人口1万104人)	9月 羽村堰に玉川兄弟銅像が建てられる	10月 日野自動車工業株の羽村進出決定	10月 配水池完成(容量800m ³ 、現在第1配水場ポンプ井)			



▲繭掻き 昭和前期



▲さくらまつり 昭和50年4月



▲中里介山 昭和5年ごろ

国鉄、東海道新幹線開通
第18回オリンピック東京大会開催
ベトナム戦争開戦

明治100年
日本万国博覧会（大阪万博）開催
日米安全保障条約自動延長（70年安保闘争）

第11回オリンピック冬季競技大会（札幌大会）開催、あさま山荘事件発生
第1次石油危機

ロッキード事件

第2次石油危機

ホテルニュージャパン火災

三宅島雄山噴火

「平成」と改元
湾岸戦争起こる、ソ連解体

昭和36年	昭和39年	昭和40年	昭和42年	昭和43年	昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和51年	昭和53年	昭和54年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	平成元年	平成3年	平成4年
12月	10月	8月	8月	12月	3月	4月	5月	6月	8月	8月	5月	3月	3月	6月	10月	2月	4月	2月	5月
青梅線、拝島〜小作駅間複線化する	オリンピック東京大会聖火火町内を通過	第1回少年ソフトボール大会（現少年少女球技大会）開催	このころ、町の養豚業最盛期を迎える	第1配水場、配水塔完成	羽村東小学校前横断歩道橋完成	消防団組織（6分団6車両）改編 富士見公園完成	羽村・瑞穂地区学校給食センター開設 流れるプール「水上公園」開園	町立羽村図書館開館 羽村町公民館開館	第1回はむら夏まつり開催 羽村町動物公園開園	水道普及率100%達成	羽村町スポーツセンター開館 羽村町中央児童館開館	「羽村の堰」が「新東京百景」に選定 「青少年健全育成の町」宣言	「大菩薩峠記念館赤門」が郷土博物館敷地内に復元完成	山梨県高根町清里に羽村町自然休暇村開村	羽村町スイミングセンター開館	羽村市制施行、市制祝賀「5万人光のパレード」など各種イベント開催	羽村市西児童館（コンピューター館）開館		



▲オリンピック東京大会聖火ランナー 昭和39年10月



▲第1回はむら夏まつり 昭和51年8月



▲青梅線 昭和41年ごろ